

高松市公の施設指定管理者導入施設に対する評価

評価対象期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日

施設名	高松駅前広場地下駐車場・シンボルタワー地下駐車場・高松駅南交通広場駐車場		
指定管理者	シンボルタワー開発(株)	施設所管課等	交通政策課
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日(5年間)	公募・非公募の別	公募
所在地	高松市浜ノ町1番17号		施設の維持管理・運営業務 委託業務の管理・立会い 苦情、トラブル等発生時の対応業務 売上・収納金の確認 各種報告書の作成、報告 駐車券、その他消耗品の発注・管理 回数券・Pカード回数券・定期券の在庫管理、使用報告 利用者アンケートの実施及び報告等
施設の概要	【施設】 鉄筋コンクリート造 地下1階・地下2階 収容台数:地下駐535台・駅南36台 【職員の状況】 シンボルタワー開発職員3人、業務委託先職員18人 【営業時間】 6:30～24:00 年中無休 ・駅南 営業時間:24時間 年中無休		

	項目名	令和4年度	令和3年度	項目名	令和4年度	令和3年度
利用状況等	利用台数(駅南以外)	174,006 台	148,439 台	利用台数(駅南)	146,410 台	96,511 台
	利用率	25.9 %	20.3 %	単純回転率	11.1 %	7.3 %
	アンケート回収数	37 件	54 件			
収支状況等	指定管理料(駅南以外)	70,498 千円	67,201 千円	指定管理料(駅南)	5,784 千円	5,766 千円
	収入実績	136,243 千円	110,044 千円	収入実績	16,606 千円	9,431 千円
	支出実績	65,348 千円	63,699 千円	支出実績	5,508 千円	5,560 千円

評価基準	評価項目	指定管理者自己評価コメント	所管課等評価
2 住民の平等な利用確保	①管理運営、施設事業との関連性 ②平等な利用の確保	身障者・高齢者の方が利用しやすいように管理事務所に車椅子の常備等、利用者に安全かつ、親切的な施設管理に努めた。「かがわ思いやり駐車スペース」においては、健常者に思いやり駐車場制度のチラシで協力をお願いをしている。	A
3 施設の効用の最大限の発揮	①利用促進対策 ②広報・PR対策 ③企画事業・自主事業 ④市・関係団体・地域等との連携 ⑤サービス向上の取組 ⑥相談・苦情への対応	各種イベントポスター、チラシを作成掲示し、管理室に駐車場がイトハンフレットの配備、PR用ポケットティッシュを作成し配布を実施した。今年度も、地域等との連携を図るため、月1回のサンポート地区清掃ボランティア活動に積極的に取り組んでいる。アンケート結果や日常業務の中でお客様の声などで、効果があり実施可能なものは即時対応を図った。アンケート実施(年間1回実施)(設問数 13、回答数 37件 重要苦情件数 0件)	B
4 管理を安定して行うための人員及び財政基盤の確保	①職員確保計画等 ②教育・研修 ③就業規則等の遵守 ④施設運営の健全性の確保 ⑤損害保険等 ⑥収支計画と執行管理	退職による後任者の採用については、従業員の紹介等でも数名採用した結果、離職率は減少した。職員研修については、コンプライアンス研修を実施するほか、マナー研修、人権研修、安全管理能力向上研修、個人情報保護研修も実施した。また、全職員を対象に定期健康診断の受診はもとより、就業規則の遵守を図った。損害保険については、賠償責任保険に継続して加入している。施設経費の執行については、職員による相互チェックを徹底するとともに、適切な執行管理に努め、外部監査人の監査を受けた。	A
5 管理に係る経費の縮減	①収入の確保・適正な人件費 ②運営経費の節減対策・コミュニティビジネスの視点 ③経営の効率化 ④合理的な会計制度	施設の計画的な定期点検の実施、並びに不具合時の修繕工事等について、施設維持管理責任者の適正な査定により、経費の削減に努めている。また、昨年度に引き続き、空調・照明管理・漏水等を日々チェックし省エネの徹底を図っている。また、インターネット等により、安いものを購入し、運営経費の削減に取り組んだ。支出実績については、電気使用量は削減したが、電気料金は値上げにより大幅増加した。収入実績については、前年同様コロナ禍により様々なイベント自粛等の影響もあったが、徐々にイベントの復活、ホテル宿泊客も戻ってきており、徐々に増加してきているが、大ホール等改修により、コロナ禍前の実績までには回復していない。	B

総合評価コメント	総合評価
サンポート高松地区のにぎわい創出に貢献するため、各種イベントの開催・誘致により、地下駐車場の利用促進を図るとともに、サンポート地区清掃のボランティア活動にも積極的に取り組むなど、地域との連携強化に努めている。利用者からの指摘事項等については、市との定例会議に諮り迅速に対応し、アンケート等の要望には、その分析に沿った施設改善等により対応している。また、身障者用車椅子の常備や、『かがわ思いやり駐車場』を設置し、身障者の方にも分かりやすく使いやすい施設管理に努めていることも評価できる。なお、令和4年度においてはコロナ禍の状況の中、多様なコロナ感染対策を講じ、施設利用者に対して感染防止の徹底に努めたことも大いに評価できる。 職員の教育・研修については、コンプライアンス研修を実施するとともに、様々な研修に積極的に参加させることで、職員の意識の向上に努めている。なお、職員研修については、今後も、重点項目として、さらなる充実にも努めてもらいたい。施設の安全管理のため、職員が高潮・津波に備えた防災訓練、各種研修等へ積極的に参加するとともに、専門の有資格者が計画的な保守点検及び予防修繕を行うことで経費の削減、施設の延命を図るなど適切な運営が行われている。また、環境に配慮し、施設管理運営責任者が電気等使用量及び諸費用を把握し、空調の温度管理、手洗いの水量調整、駐車場通路の消灯等を行うことでエネルギーコストの削減に継続的に取り組んでいる。 サンポートの来訪者数が年々減少している中で、収入実績を向上させることは容易ではなく、施設老朽化による修繕経費の増大も懸念されることから、今後の施設の管理運営方針について本市と連携しながら検討していただきたい。	B